

相手の気持ちと自分の気持ち



10月3日那須中央中学校で、11月のマイ・チャレンジ（職場体験学習）を前に、社会人としての振る舞い方やものの言い方などの社会技能（ソーシャルスキル）を身に付けるための授業が行われました。

国際医療福祉大学の3年生12人が進行役として参加し、大学生が想定した色々な場面をもとに、生徒たちは怒りのコントロールや謝罪の仕方、友人トラブルの解決方法について考えました。

2年4組の高久紘輝さんは「今まで自分で怒りをどのように抑えるかを考えたことはなかった。深呼吸をするなど学んだことや自分なりの対処法を役立てていきたい」と振り返りました。

育ちと学びをつなぐ「幼小ジョイントプロジェクト」

幼小ジョイントプロジェクトとは、幼児期の教育と児童期の教育をつなぐという視点で、市町の実情に応じた連携を支援していく県の事業であり、町は今年度県から研究指定を受け取り組んでいます。保育園や小学校などの教職員が合同で研修し、幼児期から児童期への子どもの発達や学びの連続性に必要なことについて考えます。

10月7日、4回目の取組み「保育公開」が黒田原第1保育園で行われ、保育士や教師ら約50人が参加し、年長児を中心に保育園の活動を参観しました。

その後のグループ協議では、「園児が主体的に活動するためには情緒の安定が必要。安心感、信頼感を得るためには、大人が子どもの声に耳を傾けることが重要」「園児たちの判断を大切にしている保育士の〈どうする？〉〈何を？〉との言葉かけがとても効果的だった」との意見が出され、充実した協議となりました。



年長児活動 ハロウィンパーティーに向け、年少年中児も楽しめるおけの部屋やゲームなどを自分たちで準備

栃木県が台風16号で被災した千葉県多古町に総括支援チームを派遣。町税務課職員（写真中央）が、り災証明書発行等の業務に従事しました（10/7～11、写真栃木県提供）



那須地方農村女性会議から女性の農業委員の登用に向けた要望書が町に提出されました（10/23 町長室）



株式会社いづみや（お菓子の城那須ハートランド）の片桐俊輔社長から町に寄付をいただきました。寄付はご意向により子どもたちのために活用いたします（10/25 町長室）



イベント情報

11月～12月

那須シヨートフィルムフェスティバル2019

今年のテーマは「奏（まう）」。音に関わるさまざまな作品の中には、無音での上映作品や耳が聞こえない方でも楽しめるプログラムもあります。

▼期 間 11月9日(出)～17日(日)

▼場 所 南ヶ丘牧場

▼問合せ NPO法人那須フィルム・コミッション
☎ 3767

物品販売会

那須町自立支援協議会当事者部会で町内の障がい福祉サービ事業所による販売会を行います。各事業所の所員たちが、心を込めて作製した物品を販売します。

▼日 時 11月28日(木)午前11時30分～午後1時30分

▼場 所 ゆめプラザ・那須

▼参加事業所 りんご作業所、マメソン光星、福祉ネットやわらぎ、バターのいこ

▼問合せ 保健福祉課障がい者福祉係 ☎ 6917

Fax ☎ 0904

✉ hoken@town.nasu.lg.jp